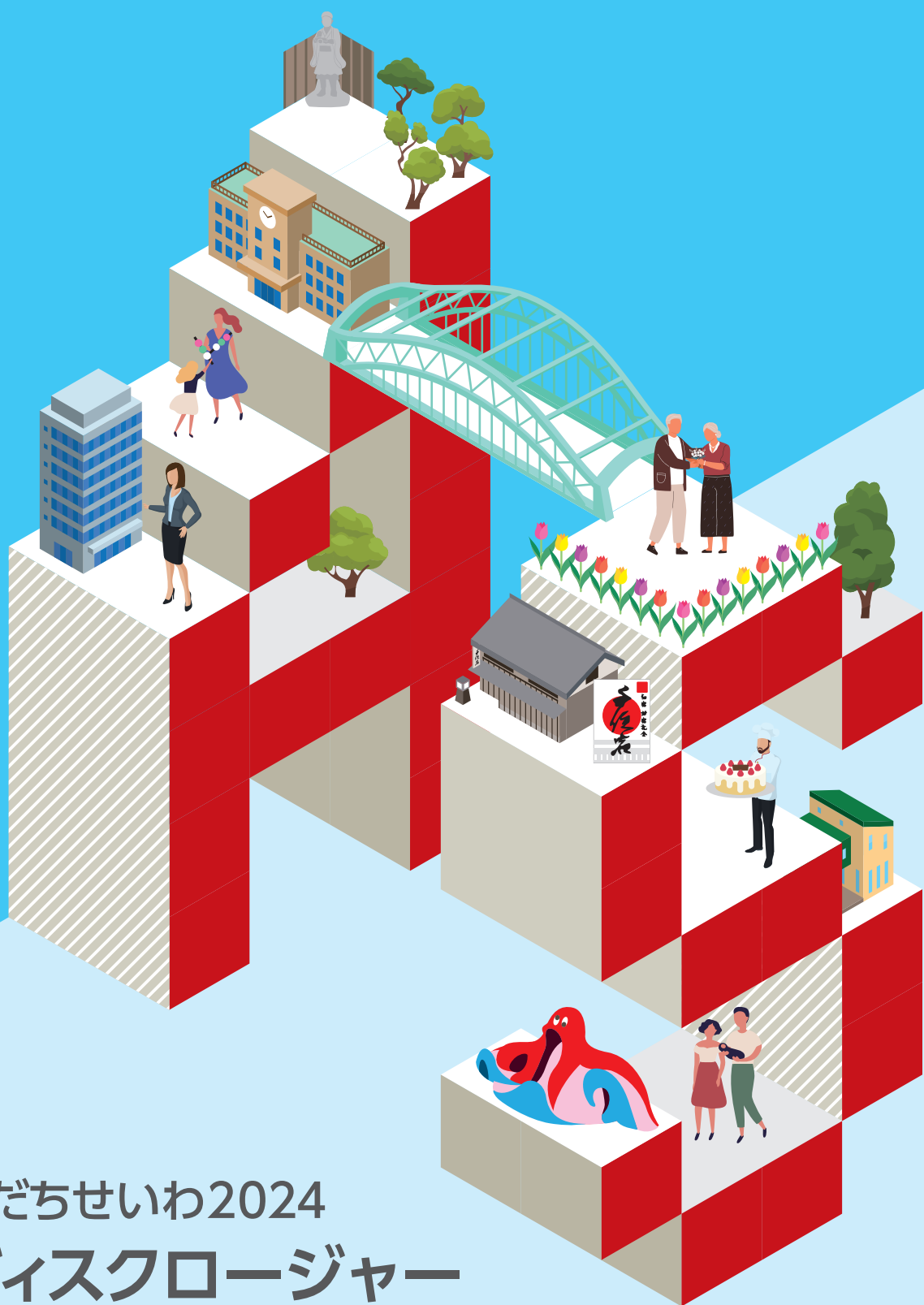




あだちせいわ2024
ディスクロージャー

ごあいさつ

地域の未来づくりに貢献する

理事長 土屋 武司



皆さまには、平素より足立成和信用金庫をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年もディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧のうえ、当金庫の経営内容ならびに業務展開についてご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、2023年度のわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に引き下げられ、ウィズコロナによるコロナ禍からの脱却が進み、社会経済活動が正常化するなかで、足元の景気は緩やかに回復しております。

また、3月には日経平均株価が4万円台を超えると共に、日本銀行は2007年以来のマイナス金利政策解除を決定し、いよいよ「金利のある世界」へと踏み出すなど、経済および金融市場でも大きな変化が見られた年となりました。

一方で、ウクライナや中東等を巡る戦争、原油等エネルギー資源高、円安の進行等、依然として先行き不透明感が強い状況が続いており、人手不足やコスト負担増、さらに事業承継問題や物流業界を始めとした「2024年問題」など、重要な課題・問題が山積となっております。

このような状況のもと、当金庫では従来からの資金繰り支援に加え、我々が得意とする「Face to Face」、お客さまとの接点を増やし、お客さまの実情を「聴き」、お客さまを「識る」「おせっかい」な活動を積極的に展開してまいりました。これからも引き続き、お客さまの課題・問題点の把握、そして改善に向けた取組みへの対応力（専門人財の育成、専門家との連携、相談環境の整備・充実等）を一層強化し、地域貢献活動にも注力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、この度当金庫は葛飾区に本店を置く「東栄信用金庫」と2025年10月を目途に合併をすることといたしました。両金庫とも、地域を大切に、役職員とお客さまとの距離がより近く、我々最大の武器である「顔が見える関係」が構築されており、地域に根付いた業務運営を行っている地域金融機関です。

将来に向け、お互いの共通項や無いものを併せ、地域金融機関としての新しい形や改善・発展にこだわり、地域やお客さまに対して、「親しみのある信用金庫」「慕われる街づくりに貢献する信用金庫」を目指してまいります。

今後とも倍旧のお引き立て、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年7月

CONTENTS

主な業績のご報告	03	内部管理態勢	19	この1年のあゆみ	30
あだちせいわのSDGs	05	総代会	23	沿革	31
当金庫の概要	17	会員組織のご紹介	25	店舗ネットワーク	32
経営体制	18	商品・サービスのご案内	26	店舗一覧	33

本誌は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料です。計数（％を除く）は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

東栄信用金庫との合併について

2024年3月1日、足立成和信用金庫は、東栄信用金庫（本店：東京都葛飾区）と2025年10月を目途に合併することを合意いたしました。

合併に至った経緯

営業地域における少子高齢化社会の到来や人口減少、産業構造の変化など将来を見据えると、個々の信用金庫で様々な経営課題に対処していくよりも、同じ理念、同じ目的を持った者同士が手を携え、その英知を結集することによって、地域のお客さまの多様化するニーズに「寄り添うことができる」という共通の認識を得て、合併の合意に至りました。

新しい信用金庫が目指すところ

Face to Faceをより重視し、今まで以上の「おせっかい」な活動を行います

①	②	③	④	⑤
スケールメリットを活かし、地元中小企業の方々に対する円滑な資金供給	創業、販路開拓・販路拡大、後継者育成などの課題解決に向けた事業者支援	地域住民に対する資産形成や相続などの多様化するニーズに対応した質の高い金融商品・サービスの提供	事業者の海外進出支援や交流促進を通じた若手経営者の育成	脱炭素やDX促進などの変化する社会インフラ整備への対応

合併後の営業地域について

従来の営業地域（東京都：23区、埼玉県：草加市/八潮市/三郷市/川口市/越谷市/春日部市/吉川市/さいたま市岩槻区/北葛飾郡松伏町、千葉県：松戸市）に、千葉県：市川市/船橋市/鎌ヶ谷市/浦安市が加わります。

経営理念

足立成和信用金庫は
お客さまと共に成長するため
衆知をもって考動し
独自性を高め
地域の未来づくりに貢献する

経営姿勢

経営の公正
経営の倫理
経営の透明

経営の基本方針

健全主義
顧客優先主義
現場主義
社会貢献主義
自己責任主義

中期経営計画（2022年4月1日～2025年3月31日）

『あだちせいわ百年ブランド』確立への2nd stage

基本方針 金庫創立100周年に向け、当金庫の役割・存在意義を全員で再認識すると共に、地域・お客さま・職員が真に求める金庫の実現を目指し、全役職員の総力（衆知）をもって考動します。
〈助走⇒加速・飛躍⇒着地・次の時代へ〉

重点項目

地域活性化への貢献

生産性とES向上の具現化

百年企業を
見据えた
経営基盤の確立

お客さま満足の向上・
サービスの充実と質の向上

成長意欲のある人財の育成と
コミュニケーションを通じた
組織力向上

主な業績のご報告

“あだちせいわ”は地域の未来づくりに貢献し、地域とともに成長してまいります

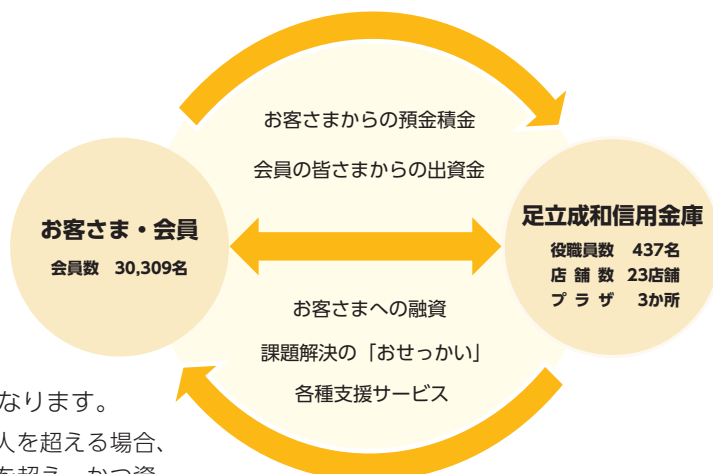
当金庫は「地域の未来づくりに貢献する」という経営理念のもと、地元の皆さまからお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、皆さまの暮らしや事業繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民の皆さまとの絆を深め、連携を強化することにより、地域経済の持続的発展に努めてまいります。

会員制度

信用金庫は会員制度による協同組織金融機関です。ご融資は原則、会員の方を対象としておりますが、会員以外の方へのご融資も一定の範囲で行うことができます。ご預金は、会員以外の方からも広くお預かりしております。

会員資格

当金庫の営業地区内に「お住まいの方」「お勤めの方」「事業所をお持ちの方」が対象となります。ただし、個人事業者で常時使用する従業員が300人を超える場合、または法人事業者で常時使用する従業員が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合には会員となることができません。



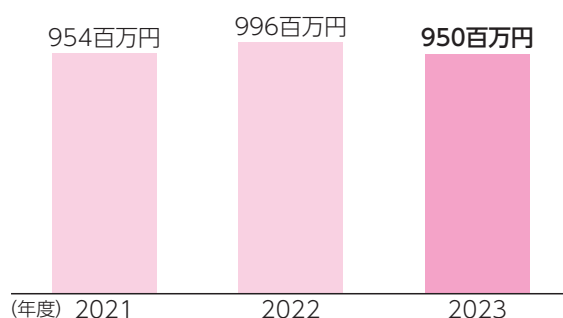
→ 収益（当期純利益）

9億50百万円

2023年度の業績は、経常利益が12億40百万円となり、特別損益や法人税等を加減した結果、当期純利益は9億50百万円となりました。

金融機関本来の業務の収益力を示すコア業務純益は、前年比1億80百万円増加し14億89百万円となりました。

当期純利益

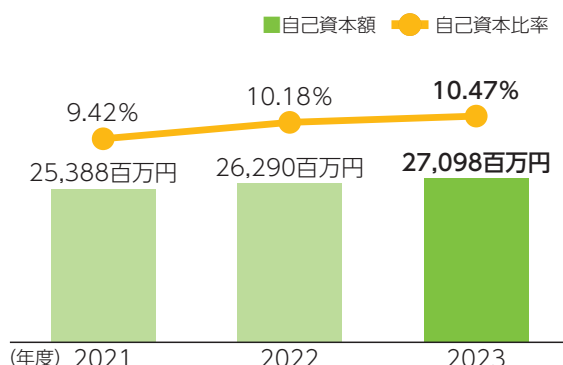


→ 自己資本比率（単体）

10.47%

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

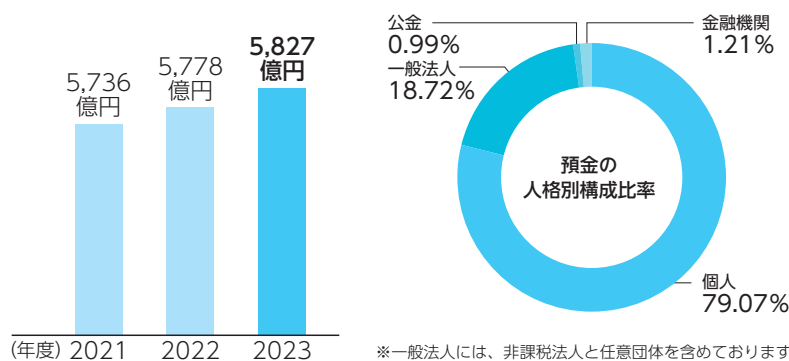
当金庫の2024年3月末自己資本比率は、前年比0.29%増加し10.47%となり、国内で営業する金融機関に求められている基準の4%を大幅に上回る水準を確保しています。



預金積金

5,827億円

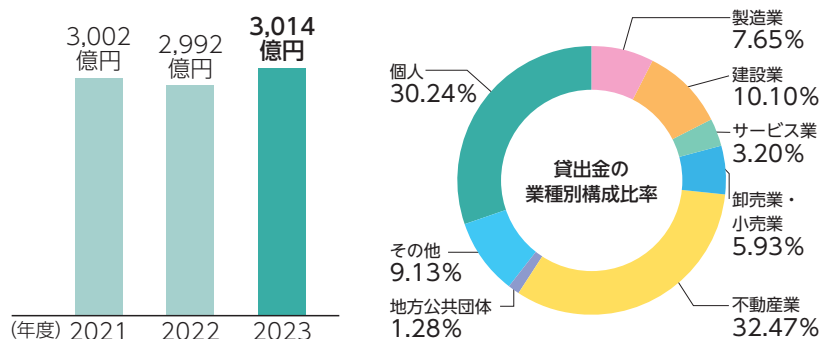
地域の皆さまからの厚いご支援をいただき、2024年3月末の預金積金残高は、前期比49億円増加の5,827億円となりました。これからも、地域の皆さまの大切なご預金を継続してお預けいただけるよう、信頼強化に努めてまいります。



貸出金

3,014億円

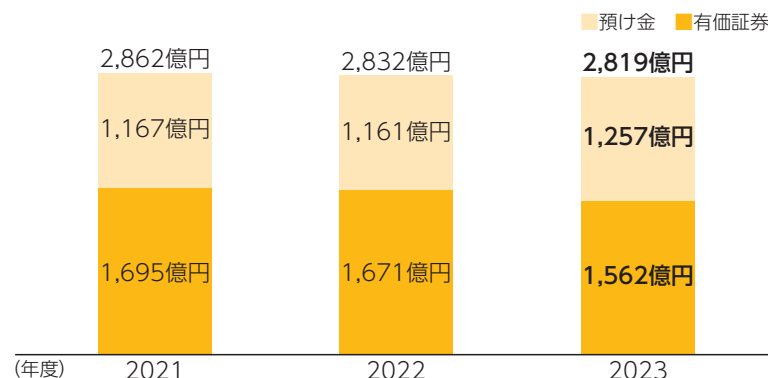
地域の皆さまからお預かりした大切なご預金を、地域経済の繁栄と地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに資するために運用させていただいております。2024年3月末の貸出金残高は、前期比22億円増加の3,014億円となりました。



貸出金以外の運用

2,819億円

お客さまからお預かりしたご預金を、ご融資のほかに有価証券や預け金等として運用しております。2024年3月末の預け金残高は1,257億円、有価証券残高は1,562億円となっております。当金庫は安全性を重視した健全な運用を行っております。

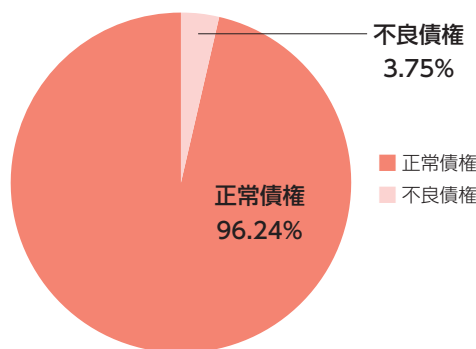


不良債権

113億円

2024年3月末時点の不良債権は113億36百万円です。不良債権に対しては、担保・保証102億9百万円と、不足分に対する貸倒引当金5億66百万円により95.05%が保全されています。

また、十分な自己資本を保有しておりますので、不良債権に対する備えは万全です。



※主な業績のご報告（P3～4）の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

あだちせいわのSDGs

地域社会の持続的発展に貢献するために

足立成和信用金庫は、経営理念に基づき、地域金融機関としての活動を通じて、地域の持続的成長支援と課題解決に取り組み、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、Sustainable Development Goalsの略称であり、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年を期限とする世界共通目標です。17の目標と169のターゲットから構成されています。

1. 持続可能な地域づくりへの貢献

■ 三金庫合同 同業種交流会開催

城南信用金庫・西武信用金庫・当金庫の共催により、「金属加工業」を対象にした「同業種交流会」を開催し、過去最多の63社にご参加いただきました。

全体で171組の面談が行われ、活発な情報交換がなされました。

同業種交流会を通して、同業種ならではの悩みを共有しながら新たな取引先候補を増やすことを目的としております。



■ 出張！よろず相談を実施しております（無料）

当金庫の本店・地域応援相談プラザおよびご相談者の事務所等にて、「東京都よろず支援拠点」の人気相談員3名による、経営に関するお悩みの出張相談会を実施しております。

「よろず支援拠点」は、国が全国に設置している無料の経営相談所です。

提言だけでなく、相談内容に応じた課題解決施策をアドバイスし、具体的に成果を上げていくことが特徴です。

IT活用による生産性向上やwebマーケティング等、それぞれの専門家による的確なアドバイスが得られますのでぜひ経営者の皆さまはご利用ください。

※一人につき月一回の相談日となります。

※ご予約等ご希望に沿えない場合がございますのであらかじめご了承ください。

【出張！よろず相談に関するお問い合わせ先】

足立成和信用金庫 営業推進部 事業サポートグループ
TEL.03-3882-3246



人材確保相談会開催

人材不足に関する悩みを抱える企業が増えてきていることから、課題解決の一環として足立区と共催で「人材確保相談会」を開催いたしました。

国内専門・海外専門などの人材紹介企業10社をお迎えし、個別ブースで相談対応いただきました。

今後も足立区と協力し地域企業の課題解決を行ってまいります。



■ 創業者経営力アップ支援事業実施

足立区との連携協定に基づき、区内の創業者に対して創業初期の経営が不安定な時期に経営指導を行うことで、将来の地元産業を担う起業家を育成することを目的に「創業者経営力アップ支援事業」を実施しております。

最長2年間、創業経営相談員による経営の安定と成長に対する経営相談を行い、当金庫が実施する中小企業支援メニューを優先的に提供します。また、事務所等の家賃補助を受けることができます。

※毎年募集期間が定められておりますので、本事業の申込みをご検討の際はご注意ください。



■ あだちせいわ創業者セミナー開催

創業に関する課題に着目して毎年「あだちせいわ創業者セミナー」を開催しております。2023年度は、「経営」「販路開拓」「財務」「人財育成」をテーマに定めて4日間開催し、計24名の創業者が参加されました。

なお、本セミナーは足立区の特定創業支援等事業として認定されており、本セミナーを全て受講いただいた方は下記の支援を受けることができます。

1. 会社設立時における登録免許税の軽減措置
 2. 創業資金に関する信用保証協会による保証限度額の拡大
- これからも当金庫は創業前後の事業サポートを強化してまいります。



■ 創業支援施設「あかつき」の通年募集

当金庫旭町支店の向かいにある本施設の1階にはATMコーナーと全自動貸金庫を設置し、2階から5階は創業支援施設「あかつき」として2018年1月から運用しており、現在は通年での入居者募集を行っております。

空室状況や応募方法については、当金庫ホームページに記載しておりますので、右記二次元コードよりご覧ください。

これからも当金庫はがんばる創業者の皆さまを応援してまいります。

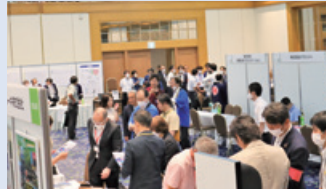
創業支援施設「あかつき」の
ご案内ページはこちら



シグマバンクグループ「第12回 ビジネス交流会」開催

シグマバンクグループ4金庫のほかコザ信用金庫にも共催いただき、「シグマバンクグループ ビジネス交流会」を4年ぶりに開催いたしました。

全体の参加企業は192社にのぼり、当金庫からは61社の取引先企業が参加されました。足立区、葛飾区、江戸川区、埼玉県八潮市、三郷市等の企業と458件の面談が行われ、販路拡大など課題解決に向けた企業間マッチングの機会創出に貢献いたしました。



● シグマバンクグループとは

業務提携を行っている足立成和・亀有・小松川・東栄の4信用金庫の愛称です。

■ ビジネスマッチングサイト「Σ biz(シグマビズ)」

非対面であっても上記ビジネス交流会のように、取引先の「売りたい・買いたい・連携したい」という要望をスピーディーに取次ぎするため、2022年6月にビジネスマッチングサイト「Σ biz(シグマビズ)」を開業しております。登録企業の中から自社のニーズに合った企業を好きな時にWEB上で探すことができるマッチングサイトです。

2024年3月31日現在、1,075社(うち当金庫取引先 750社)の企業が登録されていますので、新たな販路拡大や企業交流をご希望の事業者の方は、営業担当者へご相談のうえ、ぜひご登録ください。

今後も、当金庫では、「Σ biz(シグマビズ)」を含めさまざまなマッチングの機会を幅広く設けることで、取引先企業の活性化を図ってまいります。

登録料金: 1企業あたり
5,000円(税込み)

Σ biz(シグマビズ)は
こちらから



Σ biz シグマビズ

ビジネスマッチング

Webサイト OPEN!

連携・マッチングで、チャンスをつかむ!

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年開催していましたが「シグマバンクグループビジネス交流会」に代わり、インターネット上でのビジネスマッチングサイト「Σ biz(シグマビズ)」をオープンしました。

「新規開拓したい」「協力企業を探したい」
など、新たなビジネスのきっかけに
ご活用ください!

サイトはこちら

この街でつながる。この街につなげる。
—— シグマでつながる。

<https://sigma-biz.jp>

足立成和信用金庫
03-3882-3246

亀有信用金庫
03-3603-1746

小松川信用金庫
03-3617-0547

東栄信用金庫
03-5607-1142

コザ信用金庫
098-933-1137

■ 事業承継セミナー開催

後継者不足等を理由に進まない事業承継問題に真正面から取組み解決を図るため、当金庫と日本政策金融公庫 千住支店と足立区の三者で「事業承継支援に関する覚書」を2023年2月に締結しております。

その連携支援事業 第2弾として「事業承継セミナー」および「個別相談会」を開催し、12社のお客さまにご参加いただきました。

事業承継・第三者承継はどちらも「自社の価値を知る」「自社に合った対策方法を検討する」「スケジュールリングをする」など、予め計画を立てておくことが重要です。目の前の業務に追われ優先順位が低くなりがちな課題ではありますが、本セミナーを通して少しでも事業承継について考えるきっかけとなるよう、今後も継続支援してまいります。



【越谷市内事業者支援】越谷商工会議所との連携事業

■ 越谷市内事業者と金融機関との交流会に参加

越谷市内の中小企業支援を目的とした地域の支援機関(商工会議所・行政機関・金融機関など)で構成する「こしがや企業応援プラットフォーム」が主催した、「金融機関との上手な付き合い方セミナー × 市内金融機関との交流会」(2023年9月14日開催)に、北越谷支店職員 2名と本部職員 1名が出席いたしました。

越谷商工会議所には、「融資はどの金融機関へ相談しに行けばいいか」などのお金にまつわる相談が多く寄せられることから、本交流会の開催に至りました。

なお、本交流会には、13行の金融機関と約30名の事業者が参加され、当金庫は8社の事業者と面談し、具体的なご相談をいただきました。



■ 経営革新計画セミナー開催

越谷商工会議所との連携事業の一環として、埼玉県が承認する「経営革新計画」の作成を支援するセミナーを2023年10月19日(木)に越谷産業会館にて開催しました。

当日は、将来に向けて「新しい事業を考えているがどこから着手していいかわからない」「事業計画を作ったことがないので作り方を知りたい」などのお悩みを持つ13社の事業者が参加し、熱心に聴講されていました。



今後も、越谷市内事業の成長発展支援のため、一番身近な金融機関となれるよう"おせっかい"を続けてまいります!

■ 外部機関と連携した職員教育の充実による事業支援の強化

● 東京信用保証協会との連携による事業承継支援研修実施

当金庫では、日頃より東京信用保証協会と情報共有を行っており、保証業務だけでなく、「東京応援パッケージ」「専門家派遣」「経営サポート会議」等の事業支援メニューを通して、適宜連携を図っております。

また、2023年2月に日本政策金融公庫 千住支店・足立区との3者間で「事業承継支援に関する覚書」を締結していることから、東京信用保証協会 経営支援部が行っている「事業承継支援」について事例を交えた研修を実施し、当金庫職員のスキルアップを図りました。



● 東京都中小企業活性化協議会との連携による収益力改善支援・再チャレンジ支援研修実施

東京都中小企業活性化協議会ご協力のもと、「収益力改善支援」および「再チャレンジ支援」の研修を実施し、有事に移行する前の支援や、円滑な廃業・経営者の個人破産回避に向けた支援を早期に実施できる体制づくりを目指すべく、当金庫幹部職員のスキルアップを図りました。

当金庫では、以前より東京都中小企業活性化協議会と連携を図っており、企業再生支援に関する事前相談会や個別面談などの開催、「中小企業活性化パッケージNEXT」における「再生支援のノウハウ習得のため、地域金融機関職員を中小企業活性化協議会に派遣するトレーニング制度の拡充」に基づいた当金庫職員の派遣などを行い、さらなる連携強化に努めております。



参加職員のスキルアップを通じて、対象企業の経営課題解決に向けた糸口発見や円滑な事業承継へつなげてまいります。事業に関するお悩みは、当金庫までお気軽にご相談ください。

あだちせいわの経営改善支援

■ 事業性評価の推進

当金庫は、企業や産業の成長を支援することが地域金融機関の果たすべき基本的な役割と捉えています。そのため、資金仲介にとどまらない、販路拡大、製品開発など企業価値向上に資するための支援を行っております。

財務データと担保・保証にとらわれず、訪問や経営相談等を通じて皆さまから情報をご提供いただき、事業の内容や成長可能性などについてお客さまと向き合い会話する中で、事業性評価による支援態勢の整備を進めております。

また、外部との連携によるお取引先の経営改善、生産性向上、経営体質強化等に取り組んでおります。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

2023年度

新規に経営者保証無保証で融資した件数	907件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	19.09%
保証契約を解除した件数	12件

※「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づく申し出はありませんでした。

■ 経営改善支援

当金庫はお取引先の課題解決を支援する態勢を敷き、事業再生および経営改善支援を行っております。2023年度は、融資部資産査定グループの企業サポート担当を主体に当金庫のお取引先64先に対して経営改善支援活動を実施いたしました。

■ 金融円滑化の取組み

当金庫は創立以来、地域における金融の円滑化に尽力してまいりました。貸付条件の変更等の申し出があった場合には相談に応じ、円滑な資金供給に努めて地域経済の活性化に取り組んでおります。

■ 中小企業の経営支援の態勢

経営支援に関する本部担当部署を営業推進部事業サポートグループとし、各支店を相談受付窓口とする体制をとっております。お客さまからの相談、要望等の対応を適切に実施しております。

2024年1月より3名の中小企業診断士による無料相談体制も新たにスタートしております。また、融資部企業サポート担当内に事業改善・再生支援部門を設置し、サポート体制をさらに強化しております。

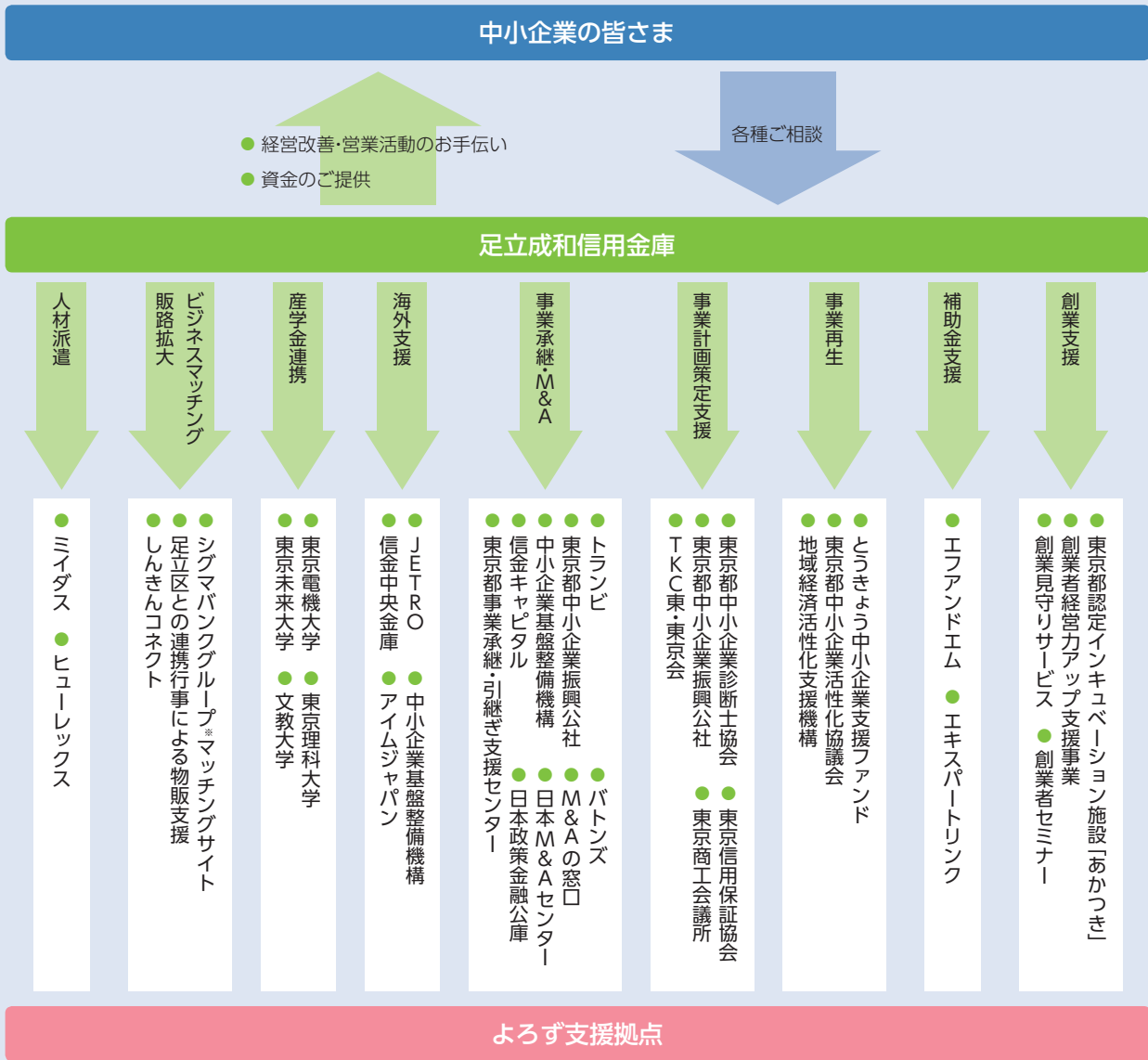
外部機関との連携による支援態勢は次のとおりです。

足立成和信用金庫の経営支援態勢

複数の分野にまたがってさまざまな専門家や団体と連携し、事業者に寄り添った経営支援を行っております。

事業に関してお悩みごとがある方は、お気軽に当金庫までご相談ください。

※下表は、主要な分野において当金庫と連携している専門家や団体を記載しております。



※シグマバンクグループについて……シグマバンクグループとは、業務提携を行っている足立成和・亀有・小松川・東栄の4信用金庫の愛称です。

国内初事例！4つの支援機関+当金庫による「サポートプラン会議」を実施いたしました

2024年1月、当金庫のお取引先企業が抱える経営改善・事業再生・事業承継などの課題解決に向けた会議を、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業活性化協議会、東京都事業承継・引継ぎ支援センター、東京信用保証協会と合同で開催いたしました。

今後も当金庫では、各支援機関との連携強化に繋がる取組みを行い、お客さまのサポート体制を強化してまいります。

※サポートプラン会議は、現在「アシスト会議」へ名称が変更されております。



2. 地域環境への配慮

フードドライブ活動等の実施

当金庫では、2021年度より、ご家庭で余っている食品の寄付を募り、食品ロスをなくす取組みをしております。

各種イベントに併せて過去9回開催し、合計1,452kg(1,601個)の食料品が地域の皆さまより寄せられました。寄付いただいた食料品は、足立区NPO活動支援センター等を通じて、こども食堂やフードパントリーに寄付されました。

また、2023年6月15日(信用金庫の日)より“おせっかいボックス”を全店に設置し、フードドライブを含めた下記の寄付を常時受け付けております。

- ①未利用食品を集めこども食堂等に寄付する「フードドライブ」
- ②古本を集め、その買取額がこどもの未来応援基金に寄付される「こどものみらい古本募金」
- ③新品・未開封の生理用品の寄付を募り、足立区NPO活動支援センター・男女参画プラザを通して必要とされている方に配布される「サニタリーポスト」

これからもさまざまな面で地域に対して“おせっかい”してまいります。



“おせっかいボックス”設置の様子



寄付の様子

■ 各種ペーパーレス化推進

当金庫では、自然環境負荷軽減等のため、下記のとおり紙資源削減を進めております。

- 当金庫本部内ペーパーレス会議システム導入(2016年10月より)
- 出資証券不発行(電子データ管理)(2018年8月より)
- しんきん通帳アプリサービスの導入(2020年12月より)
- ディスクロージャー誌 資料編(2021年7月発行分より)
- 出資残高通知書 兼 出資配当金振込のご案内(兼 領収証)のハガキ化(2023年6月より)
- 出資会員向け「業務のご報告(事業報告書)」(2023年6月発行分より)
- 定期積金満期自動解約案内発送終了(2023年7月より)
- その他、金庫内文書の電子化 等々

これからも紙資源削減に努めてまいりますので、当金庫をご利用のお客さまにおかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

通帳アプリは
こちらから



■ エコキャップ回収運動を実施しております

当金庫は、NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会を通じた回収キャップのリサイクル運動により、発展途上国の子どもへ接種するポリオワクチンの寄付とCO₂削減に協力しております。

2023年4月～2024年3月までの回収累計実績は、ポリオワクチン1,596人分、リサイクルによるCO₂削減効果は約10,054.8kg相当となりました。

■ クールビズにおける「ポロシャツ着用」の解禁

地球温暖化の原因とされる温室効果ガス削減および節電対策の一環として「クールビズ」および「ノーネクタイ・ノーリボン運動」を実施しております。

さらに、2023年8月1日より「ポロシャツ着用」についても解禁いたしました。

役職員等の服装は略式となりますが、お客さまに失礼とにならないよう清潔感のある服装・身だしなみに努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



■ 全店統一 店周清掃ボランティア活動の実施

当金庫では毎年、信用金庫の日(6月15日)と当金庫の創立記念日(11月11日)に、全店一斉に店舗周辺清掃活動を実施しております。

今後とも店舗周辺を含めた地域の美化活動を実施してまいります。



2023年度入庫の新入職員もボランティア活動に参加しました

3. 地域経済の活性化

あだちせいわの“おせっかい” 地域応援イベント・地域応援マルシェの実施

当金庫では、地域応援マルシェ等の開催を通じて、地域事業者の出店・販売によるPR支援、「あだち子どもの未来応援基金」等への売上金の一部寄付による子どもたちの未来応援、あだちのお菓子販売による「お菓子のまち あだち」PR支援に注力しております。

また、「もったいない市場(福島県矢祭町)」、「まなご出張マルシェ(栃木市西方町真名子)」、地元企業・NPO法人等と連携し、販売の創出、地元農作物の購入、健康増進のお手伝いをいたしました。



南花畑支店
もったいない市場&地域応援マルシェ



佐野支店
夕涼み会&地域応援マルシェ



江北支店
地域応援マルシェ

■ 舎人公園「千本桜まつり」への地元企業出展・PR 応援

2024年3月23日・24日、都立 舎人公園で開催された「千本桜まつり」(主催:足立区観光交流協会等)に、地元事業者や提携信用金庫の取引先を含め70もの事業者が大集結しました。当金庫職員と出展事業者がタッグを組み、地元の名産品などを大いにPRいたしました。

天候の関係で桜の開花は遅れてしまいましたが、それでもイベント全体で約20万人の来場があり、公園内各所で笑顔の開花を見ることができ、地域経済の活性化に貢献できたと感じられる二日間でした。



■ はなはた文教マルシェを開催いたしました！

花畑地区に“東京あだちキャンパス”を開設し、地域との交流・活性化を目指す文教大学と、地域の町会や諸団体の方々、そして「地域応援! “おせっかい宣言”」をキャッチコピーにかかげる当金庫が協力し合い、2023年度で2回目となる「はなはた文教マルシェ」を開催いたしました。

地元飲食店や区内モノづくり企業、地元団体の協力によるワークショップや出張販売・キッチンカーの出店、地元小学校の金管バンドや文教大学ダンス部のパフォーマンス、流し踊りの披露、大学ゼミ発表のコーナーなどの催しが目白押しのビッグイベントとなりました。



飲食物販売ブース(左)
大学ゼミ・ワークショップブース(右)



足立成和信金ブースでは「第4回あだち夢のお菓子コンテスト」審査員特別賞(足立区)のえびクリームライス味のポテトチップも限定販売しました!



■ 足立区と連携し宇都宮で「TOKYO ADACHI MARCHE」を開催

しんきん地域創生ネットワーク株式会社(以下、しんきん地域ネット)が足立区より受託している「足立区魅力デリバリー物産展事業」において、2023年11月22日～28日の1週間、JR宇都宮駅に隣接する宇都宮パセオで「TOKYO ADACHI MARCHE」が開催されました。

足立区で盛んな皮革産業の革小物をはじめ、ギョーザやハムといった足立区で製造されている人気の食品など、ふるさと納税返礼品にも登録されている12事業者の商品をラインナップし、足立区の魅力を発信しました。

なお、本事業において当金庫は、足立区としんきん地域ネットと連携し、参加事業者の募集活動を行いました。2024年度は宮城県仙台市で開催予定です。これからも事業者の皆さまをさまざまな方法で応援してまいります。



■ 「しょうぶまつり＆世界の食広場」への出店参加

毎年6月上旬にしょうぶ沼公園および東綾瀬公園(ハト広場)にて開催される「しょうぶまつり＆世界の食広場」(主催:足立区観光交流協会等)に、当金庫綾瀬支店が「あだち菓子本舗」の菓子販売および縁日(スーパーボールすくい・缶積みゲーム)で出店いたしました。

多くの方が当金庫のブースに立ち寄られ、ご家族で縁日を楽しみながらお菓子に興味を持っていただくなど、当金庫およびあだちのお菓子PRに繋げることができました。



■ 2泊3日の地域応援旅行実施

「ニューヨークタイムズ紙が選んだ自然が街に溶け込む盛岡3日間の旅」と題し、岩手県花巻市、盛岡市へ2泊3日の地域応援旅行を実施し、2班編成で合計78名のお客さまにご参加いただきました。

当金庫が企画する旅行は4年ぶりの開催であり、参加されたお客さまからは「楽しい旅行でした」等のお声を多数いただき、地域経済活性化に貢献できました。



■ 地元町会等のお祭り等参加

当金庫では、各支店近隣の自治会や町会が主催するお祭り、盆踊り大会、交通安全運動への参加など、地域の一員として地域活動への参画を行っております。

地域金融機関として地域の皆さまと共に地域を盛り上げてまいります。



■ あだちせいわ資産形成セミナー開催

「貯蓄から投資へ」の流れを受け、資産形成に関心を持たれる方が増えることから“あだちせいわ資産形成セミナー”を複数回開催いたしました。

当金庫の職員が講師となり、資産形成の必要性や投資信託・NISAについてのポイントを詳しく解説いたしました。

これからもお客さまや地域の皆さまの資産形成をサポートしてまいります。



「お菓子のまち あだち」PR推進活動

東京都菓子工業組合に所属する都内菓子製造業者が約3割も集積している足立区は「お菓子のまち」といわれております。当金庫は、「お菓子のまち あだち」をもっと多くの方に知ってもらうため、足立区内の菓子製造業者や足立区内の諸団体と協力し、PR推進活動を行っております。



第4回 あだち夢のお菓子コンテスト

足立区在住の小学5・6年生を対象に、「足立区にこんなお菓子があったらいいな!」という“あだちのお菓子”アイデアを募集する「あだち夢のお菓子コンテスト」を開催いたしました。

4回目の開催となる2023年度は、応募総数380作品の中から23作品が入選し、イベントに賛同していただいた菓子製造業者や関係企業のご協力により、その中から18作品が具現化されました。また、今回で具現化作品は累計56作品となりました。

子どもたちの夢を叶えるお手伝いができたとともに、本取組みを通じて「お菓子のまち あだち」のPRに尽力いたしました。



表彰式での記念撮影(足立未来まつり会場にて)



あだち菓子博2023 in アリオ西新井

主催:(株)セブン&アイ・クリエイティリンク アリオ西新井

協賛:東京商工会議所足立支部/公益社団法人足立法人会/一般社団法人西新井法人会/足立成和信用金庫

協力:あだち菓子本舗 後援:足立区/一般財団法人足立区観光交流協会

あだち菓子博は、「お菓子のまち あだち」のPRおよび足立区内菓子製造業者応援のために、アリオ西新井が主催となって企画された“あだちのお菓子”を多数販売するイベントで、2023年度で5回目の開催となりました。

今回は、足立区内菓子製造業者20店舗が出店し、自慢のお菓子をPR・販売しました。

上記に加え、「第4回 あだち夢のお菓子コンテスト」で受賞された作品の一部が販売されるとともに、23作品のうち16作品と、第1回～第3回コンテストのグランプリ作品が特設ブースで展示されました。

ご家族連れやお買い物客で大いに賑わい、客足が途絶えることはありませんでした。

今後ともさまざまな団体・事業者と連携して「お菓子のまち あだち」を盛り上げてまいります。



当金庫発案「御宿場印プロジェクト」 新たな街道・宿場の拡大

足立成和信用金庫発祥の地「北千住」は、寛永2年(1625年) 五街道の整備により、日光・奥州街道の初宿(第1番目の宿駅)に指定された宿場町となります。そのような街と共に歩む「信用金庫」として何かできないかと考え、「御宿場印」というものを発案いたしました。(2020年12月、商標登録出願)

「御宿場印」の詳細については
こちら



■ 「御宿場印プロジェクト」に新たな仲間が加わりました！

当金庫が発案した「御宿場印プロジェクト」について、福島県の白河信金・須賀川信金・郡山信金・二本松信金・福島信金、栃木県の足利小山信金・鹿沼相互信金・烏山信金・大田原信金、および各地域の観光協会のご協力により「奥州街道御宿場印めぐり」が2023年10月より順次スタートいたしました。

また、八王子観光コンベンション協会の企画協力および株式会社清水公房の主催により「甲州街道御宿場印めぐり」も企画され、2023年5月より各宿場の販売所にて「御宿場印」が販売されております。新たな観光資源が来街動機となり各地域を活性化させることを目指して、宿場を繋げております。



■ 会津信用金庫・鹿沼相互信用金庫・当金庫との連携協定締結

「会津西街道御宿場印めぐり」によって繋がりのできた、会津信用金庫と鹿沼相互信用金庫と当金庫で、各信用金庫営業エリアにおける観光振興や産業振興に協力して取り組むこと、地域経済の発展に貢献することを目的とした「連携協定」を2023年7月18日に締結いたしました。



■ 御宿場印マルシェ2024開催

日光街道の千住宿、草加宿、越ヶ谷宿、粕壁宿、間々田宿、宇都宮宿から銘店等が出店し、各地の名産物や自慢の商品を販売しました。また、御宿場印マルシェ限定バージョンの千住宿「御宿場印」も販売し、御宿場印をPRいたしました。

当日は外国人観光客も来場され、インバウンド事業拡大の一助にもなりました。



働きやすい環境づくり

■ えるぼし2段階認定取得

「えるぼし」は、女性活躍推進法に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況が優良な企業を認定する制度です。

当金庫は5つの基準のうち4つの基準を満たし、2022年9月に2段階認定を取得しました。



■ 健康優良企業認定証 銀賞受賞

健康保険組合連合会東京連合会より、健康保険組合と協力して健康経営・健康づくりの取り組みを積極的に行っている企業として認められ、健康優良企業認定証の銀賞を受賞いたしました。



■ 育児休業取得職員へのサポート

育児休業取得中の職員向けに、復帰に向けたワークライフバランス等に関する相談の機会として「あだちせいわワークライフバランス マザーズ会」を開催し、2023年度は、10月に12名、2月に14名の職員とその子どもが参加しました。



地域防災向上への取組み

「さらぬマルシェDE防災」開催

足立区および西新井消防署と連携して、地域応援マルシェと同時に、救命活動に有効なAEDの使用訓練や地震体験車などの防災体験ができるスタンプラリー企画「さらぬマルシェDE防災」を皿沼支店にて開催しました。

マルシェでのお買い物ついでにいらしゃった地元地域の方々や、同日に当金庫で職業体験をしていた潤徳女子高等学校の生徒に、地域防災の大事さを改めて知っていただく貴重な機会となりました。



「関東大震災後100年の歩み」パネル展示の様子



AED使用訓練の様子



消火器使用訓練の様子

スタンドパイプ使用訓練および救命活動に有効なAEDの使用訓練

足立消防署および足立区役所ご協力のもと、佐野二丁目町会、辰沼二丁目町会の皆さまにご参加いただき、当金庫佐野支店において、初期消火に有効なスタンドパイプ使用訓練と救命活動に有効なAEDの使用訓練を実施いたしました。

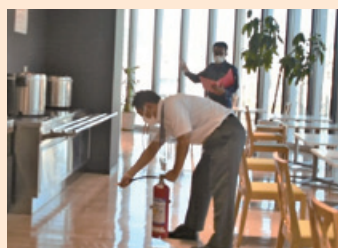
また、本木支店においても、興野町会および地元企業の皆さまにご参加いただき、同様の訓練を実施いたしました。なお、本木支店での訓練参加者には普通救命講習も受講していただき、認定書を取得いただきました。



自衛消防訓練の実施

当金庫の本店本部ビルは、2017年9月に「優良防火対象物認定制度」(通称:優マーク)の認定を受けております。優良防火対象物認定とは、防火対象物の関係者が行った防火安全対策の向上に係る積極的な取組み等について消防機関が審査および検査を行い、防火安全性の高い優良な防火対象物として認定するものです。この認定は3年毎の更新が必要となります。更新にあたり、消防署による立入検査と自衛消防活動訓練が必要となることから、千住消防署立ち合いのもと自衛消防訓練を実施しました。

次年度におきましては、本店本部ビル内に勤務する職員より選抜した数名において千住消防団への入団、自衛消防組織の組成を計画しております。



防災意識向上への主な取組み

● 安否確認メールの活用

当金庫では、有事の際の職員とご家族の安否を確認する手段として「安否確認メール」を活用しております。実効性を高めるため、不定期に発信テストを行っております。

● 足立区との協定

当金庫は、2016年に足立区と締結した「災害時における応急対策活動に対する支援に関する協定」において、大規模災害発生時に足立区民への生活関連物資の提供、復旧対策等に必要な物資および機材等の優先提供、被災した近隣住民および帰宅困難者等の受入に協力することを定めております。

当金庫の概要

概要 (2024年3月31日現在)

創 立：大正15年（1926年）11月11日

本店・本部 〒120-0034

所 在 地：東京都足立区千住1丁目4番16号

純 資 産：198億30百万円

出 資 金：21億64百万円

店 舗 数：23店舗／プラザ3か所

会 員 数：30,309先

役 職 員 数：437人

営業地域 (2024年3月31日現在)

東 京 都：23区

埼 玉 県：草加市／八潮市／三郷市／川口市／越谷市／
春日部市／吉川市／さいたま市岩槻区／
北葛飾郡松伏町

千 葉 県：松戸市

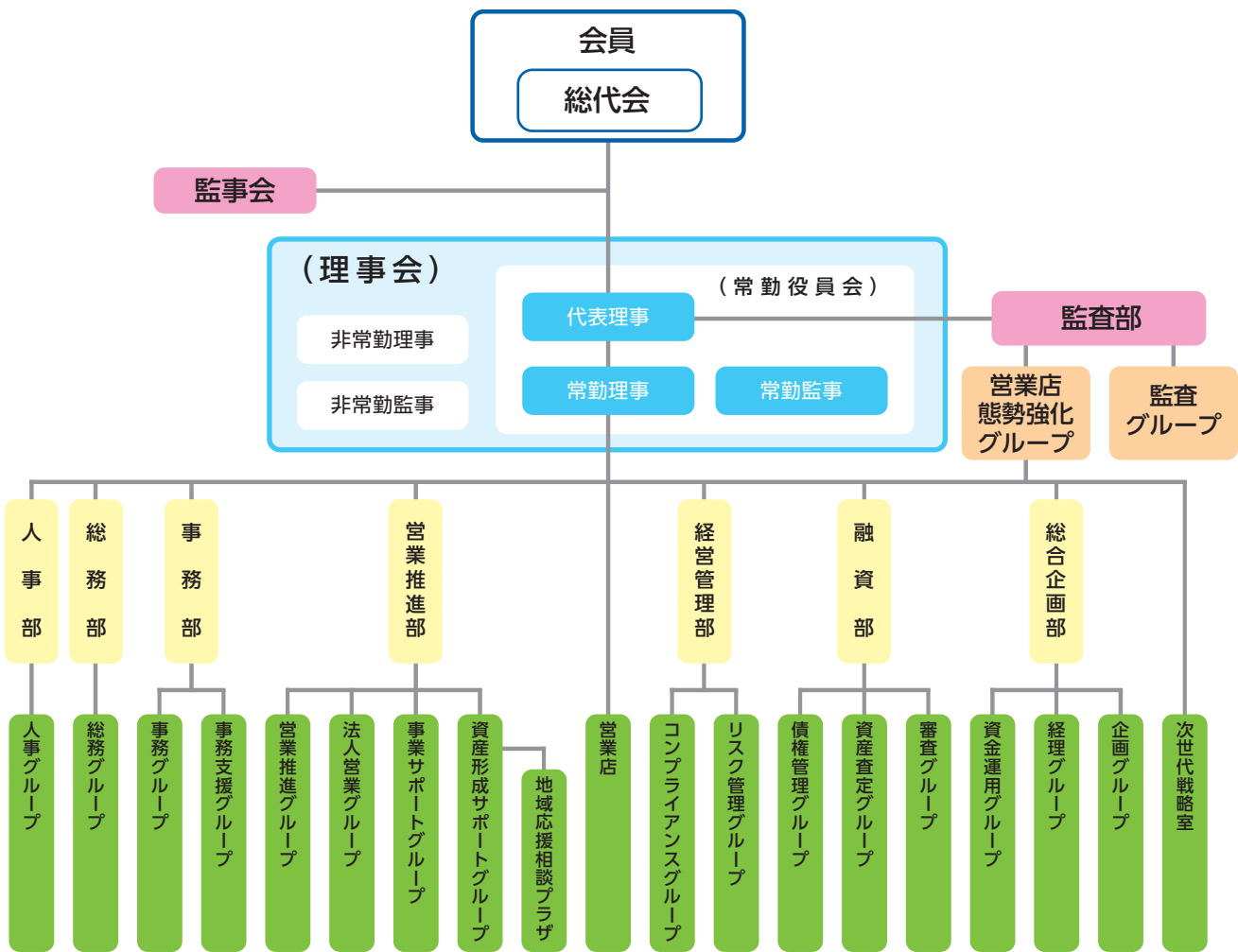


主な事業内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金などを取り扱っております。	
貸出業務	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。	
為替業務	内国為替	送金為替、口座振替および代金取立等を取り扱っております。
	外国為替	輸出・輸入および外国送金その他、外国為替に関する各種業務を取り扱っております。
付随業務	●代理業務 ①日本銀行歳入代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③株式払込金の受入代理業務および株式配当金の支払代理業務 ④公社債元利金の支払代理業務 ⑤信金中央金庫、独立行政法人住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の代理貸付業務 ●債務の保証 ●貸金庫業務および保護預り ●公共債の引受 ●国債等公共債の窓口販売 ●保険商品の募集業務 ●投資信託の窓口販売 ●スポーツ振興くじの払戻業務 ●遺言信託業務の取次 ●M&A仲介業務の取次 ●電子債権記録業に係る業務	

経営体制

組織図



(2024年3月31日現在)

役員 (2024年6月25日現在)

理 事 長 (代表理事)	土屋 武司	(次世代戦略室・営業店態勢強化グループ 担当)	理 事	高杉 浩明
専務理事 (代表理事)	木村 泰治	(経営管理部 担当)	理 事 (※1)	村田 和子
常務理事 (代表理事)	白幡 剛	(監査部・事務部 担当)	理 事 (※1)	伊藤 茂
常 勤 理 事	岡田 静雄	(融資部 担当)	常 勤 監 事	加藤 定雄
常 勤 理 事	山口 和男	(営業推進部 担当)	常 勤 監 事	行木 寿夫
常 勤 理 事	森田 善信	(人事部・総務部 担当)	員 外 監 事 (※2)	酒井 正美
常 勤 理 事	本村 昭	(総合企画部・次世代戦略室 担当)		

(※1) 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
(※2) 信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

内部管理態勢

統合的リスク管理態勢

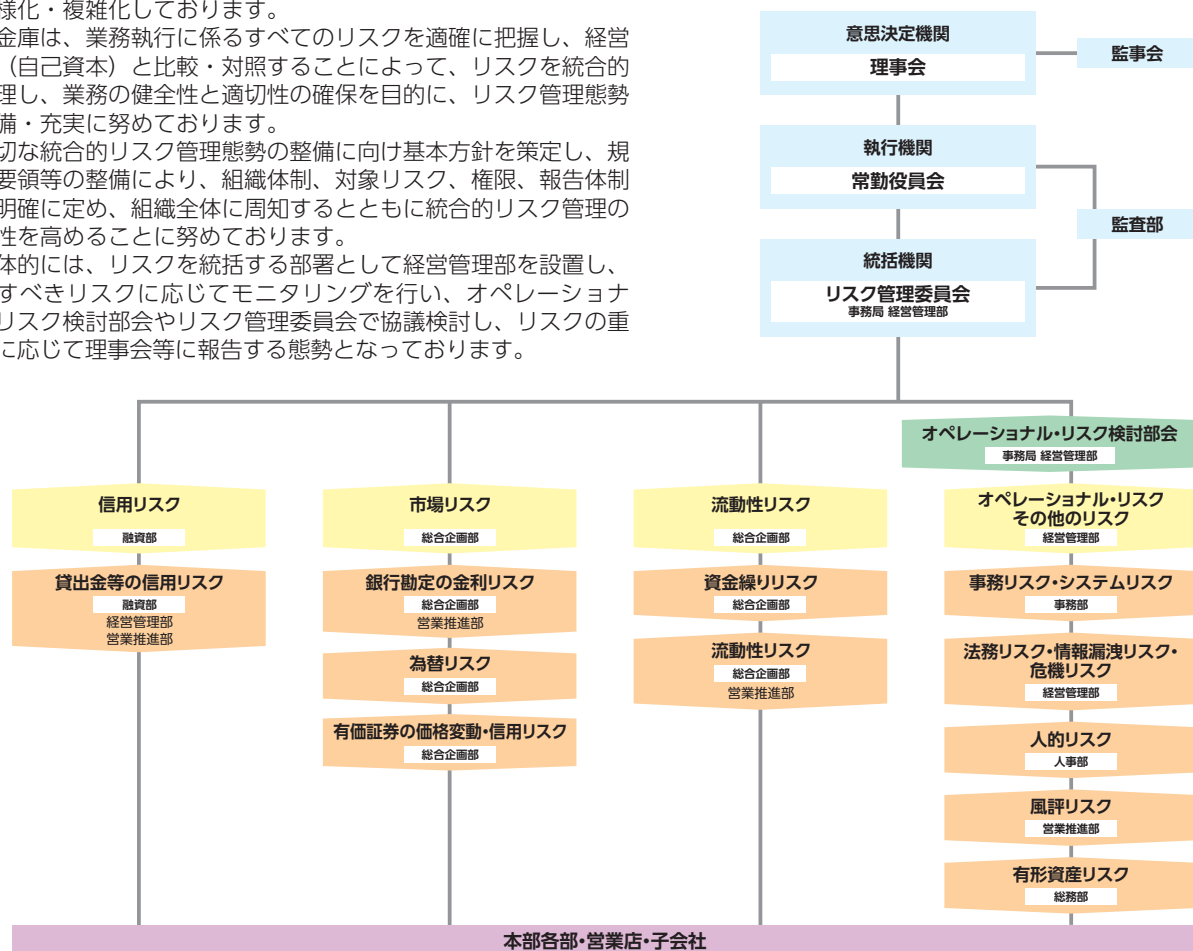
金融機関を取り巻く環境は日々変化しており、管理すべきリスクも多様化・複雑化しております。

当金庫は、業務執行に係るすべてのリスクを適確に把握し、経営体力（自己資本）と比較・対照することによって、リスクを統合的に管理し、業務の健全性と適切性の確保を目的に、リスク管理態勢の整備・充実に努めております。

適切な統合的リスク管理態勢の整備に向け基本方針を策定し、規定・要領等の整備により、組織体制、対象リスク、権限、報告体制等を明確に定め、組織全体に周知するとともに統合的リスク管理の実効性を高めることに努めております。

具体的には、リスクを統括する部署として経営管理部を設置し、管理すべきリスクに応じてモニタリングを行い、オペレーショナル・リスク検討部会やリスク管理委員会で協議検討し、リスクの重要度に応じて理事会等に報告する態勢となっております。

統合的リスク管理における組織体制



主なリスクの説明

信用リスク

信用リスクとは、お取引先の倒産や財務状況の悪化等により、資産価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクのことです。

当金庫では、信用リスクの重要性を認識し、資産の健全性を維持するため、中小口融資によるリスク分散を基本に、信用リスク管理態勢の充実・強化に努めています。

市場リスク

市場リスクとは、金利、為替、株価等の変動により、資産価値が変動し損失を被るリスクのことです。

当金庫では、資金運用の基準を定め、リスクの状況について経営陣に報告を行い、適切な運用・管理に取り組んでいます。

流動性リスク

流動性リスクとは、必要な資金を確保できず資金繰りがつかなくなる場合や著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより、損失を被るリスクのことです。

当金庫では、資金調達・運用構造に応じた適切かつ安定的な資金繰り管理を行うことを基本に適切な資金管理を行うとともに、不測の事態にも対応できるよう十分な支払準備資産を確保しております。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、金庫の業務過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失を被るリスクのことです。

当金庫では、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④情報漏洩リスク、⑤人的リスク、⑥有形資産リスク、⑦風評リスク、⑧業務中断リスクをオペレーショナル・リスクと捉え、その特定・評価・コントロールおよび削減・モニタリング等のための管理態勢の整備・確立に努めております。

利益相反管理方針について

当金庫は信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、利益相反管理方針および庫内規定に基づき、お客さまの利益が不当に害される恐れのある取引を適切に管理し、お客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼向上に努めております。

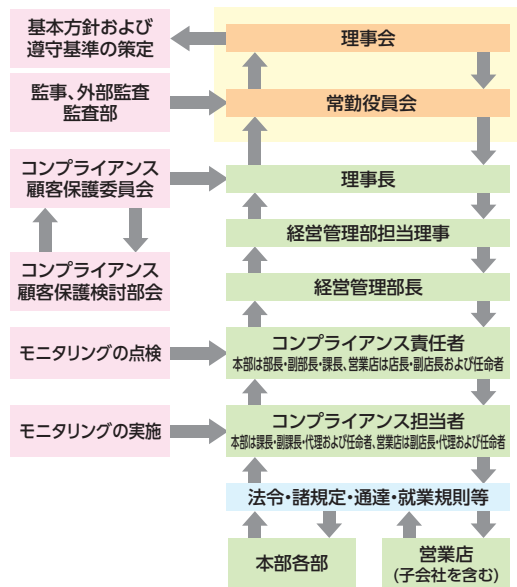
コンプライアンス（法令等遵守）体制

信用金庫は、高い公共性を有し、広く地域経済社会に貢献していくという責任を負っています。当金庫は、社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めるため、役職員一人ひとりがさまざまな法令・ルールを厳格に遵守することはもちろん、高い倫理観に支えられた行動をとる等社会的規範を全うすること、則ち、コンプライアンス（法令等遵守）の徹底を経営の最重要課題のひとつとして認識し、当金庫グループの子会社を含んだ組織全体に定着・浸透するよう取り組んでいます。

具体的には、当金庫グループのあらゆる活動の原点を「地域社会からの信用と信頼」におき、倫理綱領のほか、「お客さまと共に成長するため、衆知をもって考動し、独自性を高め、地域の未来づくりに貢献する」との経営理念をはじめとする「企業理念」と役職員の「行動指針」を定め、コンプライアンスを実践しています。また、コンプライアンスを実現するための具体的な手引書として、当金庫グループの役職員が遵守すべき法令等の解説、違法行為を発見した場合の対処方法等を示した「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、当金庫グループの組織全体に周知・定着・浸透を図っています。

コンプライアンスの担当部署として経営管理部コンプライアンスグループを設置し、当該グループは年度ごとにコンプライアンス実践計画（コンプライアンス・プログラム）を策定のうえ、態勢強化を図っているほか、本部各部・営業店・子会社には「コンプライアンス責任者」および「コンプライアンス担当者」を任命・配置することで、組織的な周知・定着・浸透活動を行っています。

コンプライアンス体制



お客さま本位の業務運営

当金庫は、経営の基本方針である「顧客優先主義」に基づき、金融商品の販売に関し、お客さまの様々なニーズに適切にお応えしていく取組みを一層強化するため、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定いたしました。

全役職員が「本基本方針」を遵守することで、お客さま本位の業務運営に取り組んでまいります。

基本方針

- お客さまの最善の利益の追求
- 利益相反の適切な管理
- 手数料等の明確化
- 重要な情報の分かりやすい提供
- お客さまにふさわしいサービスの提供
- 職員に対する適切な動機づけの枠組み

金融商品に係る勧誘方針

当金庫は、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとしています。

- 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- 金融商品の選択・購入はお客さまご自身のご判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- 当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- 金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点がございましたら、お近くのお取引店窓口もしくは経営管理部コンプライアンスグループ（☎0120-802-546）までお寄せください。

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力対応 基本方針」を定め、これを遵守いたします。

- ① 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- ② 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- ③ 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- ④ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- ⑤ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

当金庫の倫理綱領

1. 当金庫の社会的責任と公共的使命

当金庫は、高い公共性を有し、広く経済社会に貢献していくという重大な責任を負っており、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努め、揺るぎない信頼の確立に資する使命がある。

2. 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

当金庫が、継続発展するためには、私たちが、まず「お客さまあつての金庫であり、お客さまの繁栄が金庫の繁栄につながる」ということを正しく認識しなければならない。そのため、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献し、お客さま第一、お客さま本位の基本姿勢を堅持し、常に利用者の方の満足、利便を最優先する施策を実施し、お客さまを最優先しなければならない。

3. 法令やルールの厳格な遵守

金融取引においては、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」、公正な競争の確保、顧客情報の厳正な取扱いなど、遵守すべき法令やルールが数多く存在する。

私たちは、社会的規範を逸脱するような不健全な融資や営業活動を慎み良識のある営業姿勢を維持しなければならない。

そのためには、法令やルールを厳守することはもとより、経営の健全性を高め、社会からの信頼を揺るぎないものとするうえでの当然の基本原則であり、役職員一人ひとりが、日々の業務運営のなかでコンプライアンスについての認識を深め、法的知識を高めなければならない。

4. 反社会的勢力との関係遮断

反社会的勢力の不当な介入は、永年にわたって築きあげてきた当金庫の信用の崩壊に直結する。地域社会とさまざまななかたちで係わる当金庫は、こうした不当な介入を排除することなくして、より健全な地域社会に貢献することができないので、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。

5. 地域社会とのコミュニケーション

当金庫は、社会的責任と公共的使命を有していることに鑑み、会員やお客さまはもとより地域社会から、広く理解と信頼を得ることが求められている。従って、経営情報は公正に開示し、各種情報を会員・お客さまに対し適時適切に伝え、お客さまの意見を経営に反映させなければならない。従って、広報活動を通じて地域社会とのコミュニケーションを深めるとともに、情報・相談等のサービスを提供し、地域貢献活動を積極的に行い、私たちの行動と社会常識の間に乖離が生じないように努力しなければならない。

6. 従業員の人権の尊重等

当金庫は、従業員の人権・個性を尊重するとともに、安全で働きやすい快適な環境を確保するため、従業員と直接あるいは従業員の代表と誠実に対話・協議するよう努めなければならない。

従業員一人ひとりが個性や創造性を活かしながら、その能力を最大限に発揮することができるよう、従業員のキャリア形成や能力開発を支援するとともに、雇用管理や処遇等を公正に行わなければならない。また少子高齢化の進展に鑑み、出産・育児・介護に携わる従業員の負担を極力軽減するため、当該従業員に対する支援制度の拡充に努めなければならない。

7. 環境問題への取組み

業務に伴う資源・エネルギーの消費や廃棄物等の排出による環境への負荷を認識のうえ、省資源・省エネルギー・リサイクルの推進により、環境負荷の低減に努め、環境関連法等による規制の遵守はもとより、地球温暖化対策や循環型社会の構築へ向けた取組みを積極的に行うよう努めなければならない。

また金庫自らの事業による環境負荷の低減にとどまらず、本業を通じて環境問題に貢献することが重要であり、環境保全に寄与する金融商品や金融サービスの開発・提供等に努めなければならない。

8. 社会貢献活動への取組み

信用金庫業務は、地域社会の健全な発展なくして存続できないこと、地域社会が信用金庫の存続基盤であることを自覚し、地域社会や広く社会全般の発展に貢献する「良き企業市民」としての役割を積極的に果たすよう努めなければならない。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策基本方針

当金庫は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、マネロン・テロ資金供与といいます）対策を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけ、以下のとおり、金庫全体の態勢整備に取り組んでまいります。

1. 組織態勢

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関して、経営陣が主導的に関与して金庫内の役割を明確に定め、適切な措置を実施する態勢を整備します。

2. リスクの低減措置

当金庫は、リスクベースアプローチ（リスクを適時、適切に特定、評価し、リスクに見合った低減措置を行うこと）の考え方に則った適切な措置を講じます。

3. お取引時の確認

当金庫は、関係法令に基づきお取引時の確認を実施し、お客さまのお取引内容、状況等を適切に管理し、自らが定める顧客管理を実施できないと判断したお客さまとの取引等については、取引の謝絶等、リスク回避に努めます。

4. 経済制裁および資産凍結

当金庫は、国内外の規定等に基づき、制裁対象者に対する資産凍結等について、適切な措置を実施する態勢を整備します。

5. 疑わしい取引の届出

当金庫は、疑わしい取引や顧客等について、当局に対して速やかに届け出る態勢を構築します。

6. 研修等の実施

当金庫は、役職員のマネロン・テロ資金供与対策に関する知識、理解を深め、その役割に応じて重要性等を認識させるよう継続的な指導、研修を実施します。

7. 遵守状況の検証

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関する遵守状況を検証し、その結果を踏まえて、継続的に態勢の改善に努めます。

金融犯罪防止への取組み

口座の不正開設・不正利用やカード預かります詐欺等の特殊詐欺などにより不正に預金を引き出す犯罪が多発しております。当金庫では、お客さまに安心してお取引いただくため、金融犯罪防止に向けたさまざまな取組みを実施しております。

- 窓口での取引時確認
- キャッシュカードでの一日あたりのお引き出し限度額の設定
- ATMによる暗証番号の変更サービス
- ICキャッシュカードの取扱い



苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客さまからの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」という。）を営業店または経営管理部コンプライアンスグループで受け付けております。

- ① 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえで、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
 - ② 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
 - ③ 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。
- 苦情等は営業店または次の担当部署へお申し出ください。

経営管理部コンプライアンスグループ

- 住所：〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00

※お客さまの個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客さまとのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

- TEL：☎0120-802-546
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ④ 当金庫のほかに、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けております。詳しくは上記経営管理部コンプライアンスグループにご相談ください。

全国しんきん相談所（一般社団法人 全国信用金庫協会）

- 住所：〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 11階
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00
- TEL：03-3517-5825
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ⑤ 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、経営管理部コンプライアンスグループまたは上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館6F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館11F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館9F
電話番号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日 時	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 10：00～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～17：00

- ⑥ 当金庫の苦情等の対応

当金庫は、お客さまからの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客さまの信頼性の向上に努めます。

個人情報保護への取組み

当金庫は、お客さまの個人情報および個人番号の適切な保護と利用を図るための基本方針を策定し、ホームページや店頭掲示等により公表しております。また、個人情報および個人番号の取扱いに関する規定やマニュアル等を整備し、厳正な管理・徹底に努めております。

個人情報保護基本方針（プライバシーポリシーより抜粋）

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号（以下「個人情報等」といいます。）の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

※「個人情報保護基本方針（プライバシーポリシー）」の詳細につきましては、当金庫のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：経営管理部コンプライアンスグループ ☎0120-802-546 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00

※ご連絡いただく際は、住所、氏名、電話番号等をお知らせ願います。

総代会

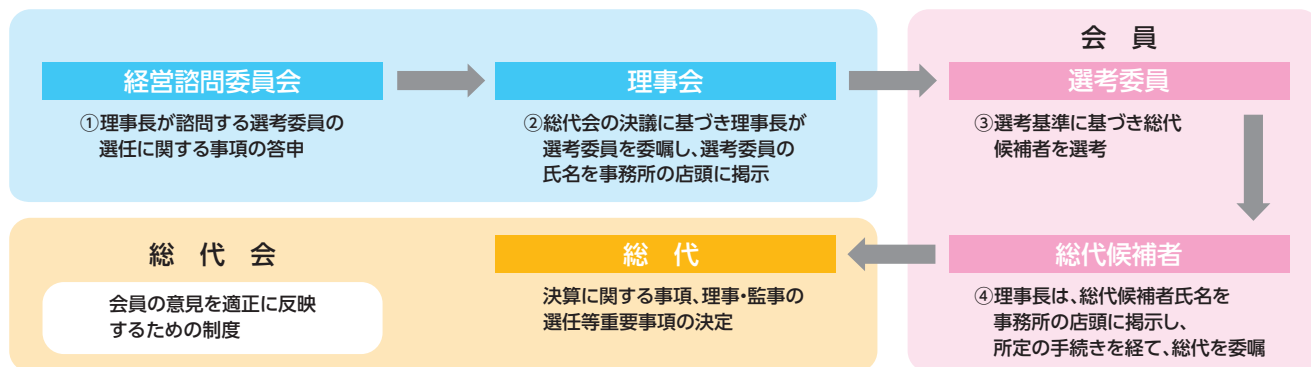
総代会制度

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、全員出席による総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の意見を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会の仕組み 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



総代の任期、定数

総代の任期は2年で、定年は80歳です。

総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めます。

なお、2024年3月31日現在の総代数は100人です。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の意見を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て行われております。

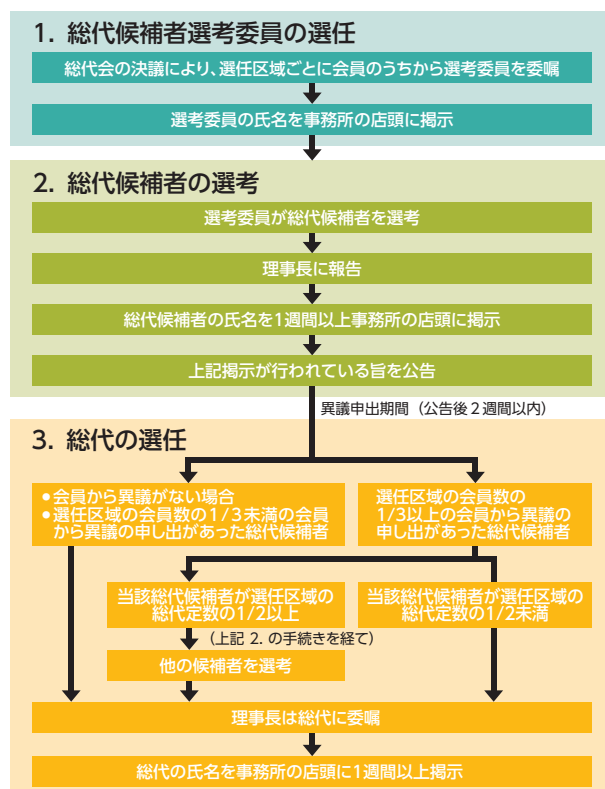
- 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- 選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

【参考】総代候補者の選考基準

- ① 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。
- ② 総代候補者の選考基準は次のとおりとする。
- 総代としてふさわしい見識を有している方
- 良識をもって正しい判断ができる方
- 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
- その他総代選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続き

地区を6区の選任区域に分け、選任区域ごとに総代の定数を定めます。



第98期通常総代会の決議事項（開催日：2024年6月24日）

報告事項

- 第98期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）業務報告、貸借対照表、損益計算書の内容報告の件
- 監事監査報告の件

決議事項

- 第1号議案 第98期・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 任期満了に伴う理事選任の件
- 第3号議案 任期満了に伴う監事選任の件
- 第4号議案 退任理事に対する退職慰労金・功労金支給の件
- 第5号議案 所在不明会員の除名の件

総代氏名

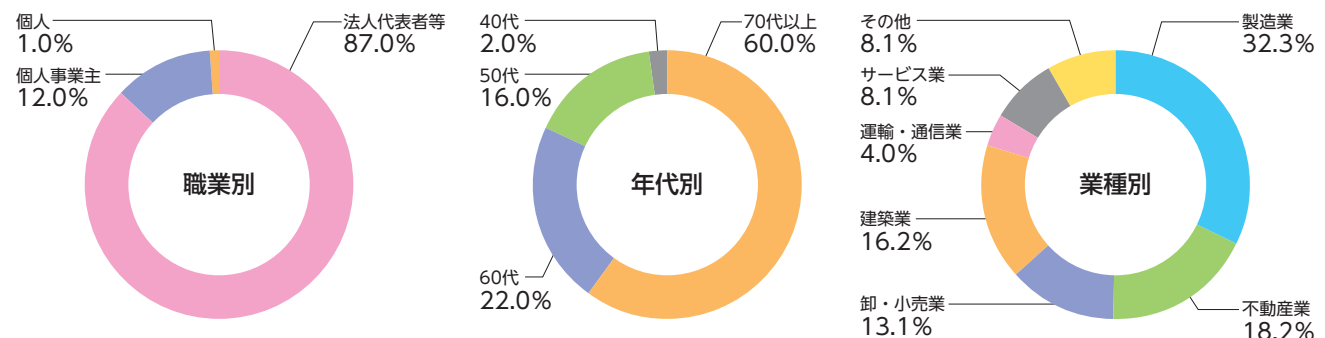
敬称略、選任順（同年は五十音順）

選任区域	氏名				区域名
第1区 17名	鈴木公夫⑦ 黒川和彦⑫ 田中光義⑧ 渡邊喜一郎⑧ 嶋田久栄①	鈴木喬⑯ 栗田博子⑩ 豊住いずみ⑧ 熊倉幹雄⑥	宇田川智彦⑬ 伊奈政昭⑧ 林勇次郎⑧ 佐々木孝二④	近藤俊彦⑬ 多氣勝治⑧ 吉田正行⑧ 山崎臣男②	足立区千住1丁目～5丁目・千住仲町・千住河原町・千住橋戸町・千住大川町・千住元町・千住柳町・千住寿町・千住桜木1丁目～2丁目・千住龍田町・千住仲居町・千住宮元町・千住緑町1丁目～3丁目・千住旭町・千住東1丁目～2丁目・千住関屋町・千住曙町・日ノ出町・柳原1丁目～2丁目・葛飾区を除く足立区外の区
第2区 25名	瀬田治夫⑭ 小宮光雄⑪ 鴨下裕彦⑧ 高橋徳行⑥ 橋本あけみ④ 田賀俊行② 船木佳昭①	武居正幸⑭ 平野佳輝⑪ 熊倉武男⑦ 平田光男⑥ 小田嶋保男② 上野秀一①	堀口宗弘⑭ 安江文博⑪ 伊藤重義⑥ 富山彰⑤ 影山幸一郎② 神山修二①	関谷芳久⑫ 日比谷皖司⑨ 岩崎浩⑥ 青山幸弘④ 坂本房司② 中村光輝①	足立区梅島1丁目～3丁目・梅田1丁目～8丁目・西新井栄町1丁目～3丁目・西新井本町1丁目～5丁目・関原1丁目～3丁目・興野1丁目～2丁目・本木1丁目～2丁目・本木東町・本木南町・本木北町・本木西町・扇1丁目～3丁目・江北1丁目～5丁目・小台1丁目～2丁目・宮城1丁目～2丁目・新田1丁目～3丁目・堀之内1丁目～2丁目・中央本町1丁目～5丁目・足立1丁目～4丁目・青井1丁目～6丁目・弘道1丁目～2丁目・西綾瀬1丁目～4丁目
第3区 14名	駒場正紀⑭ 佐藤則雄⑥ 菊地聡② 秋原賢一①	染谷正光⑪ 谷口勝彦⑥ 橋本光雄② 山崎重昭①	見付春雄⑩ 山崎勝⑥ 森山眞二②	仙波健雄⑦ 小久保隆③ 岩井菊一①	足立区綾瀬1丁目～7丁目・東綾瀬1丁目～3丁目・東和1丁目～5丁目・中川1丁目～5丁目・加平1丁目～3丁目・神明南1丁目～2丁目・神明1丁目～3丁目・谷中1丁目～5丁目・大谷田1丁目～5丁目・佐野1丁目～2丁目・辰沼1丁目～2丁目・六木1丁目～4丁目・北加平町・葛飾区
第4区 14名	石井敏雄⑫ 阿部千代太郎⑦ 北爪初江④ 宮田秀幸②	大橋一男⑩ 菅野久子⑦ 松崎光正③ 正岡美貴代①	坂田重秋⑩ 木島一⑤ 芦川光伸②	濱中厚生⑨ 森屋晴夫⑤ 磯野恒夫②	足立区島根1丁目～4丁目・六月1丁目～3丁目・竹の塚1丁目～7丁目・西保木間1丁目～4丁目・栗原1丁目～2丁目・平野1丁目～3丁目・一ツ家1丁目～4丁目・西加平1丁目～2丁目・東六月町・保塚町・六町1丁目～4丁目・保木間1丁目～5丁目・東保木間1丁目～2丁目・花畑1丁目～8丁目・南花畑1丁目～5丁目
第5区 17名	山口章⑪ 尾崎泰裕⑧ 齋藤金蔵⑤ 丸山勇④ 関根とし江①	菅原孝夫⑩ 鎗木行雄⑧ 馬場勝則⑤ 夏目昌彦②	山田有子⑨ 吉澤一公⑦ 小金井堅治④ 石井朝徳①	岩壁秀夫⑧ 小宮豊⑥ 古渡秀雄④ 岩崎和浩①	足立区西竹の塚1丁目～2丁目・栗原3丁目～4丁目・西新井1丁目～7丁目・谷在家1丁目～3丁目・椿1丁目～2丁目・鹿浜1丁目～8丁目・加賀1丁目～2丁目・皿沼1丁目～3丁目・伊興1丁目～5丁目・伊興本町1丁目～2丁目・入谷1丁目～9丁目・江北6丁目～7丁目・古千谷1丁目～2丁目・古千谷本町1丁目～4丁目・舎人1丁目～6丁目・舎人町・入谷町・西伊興1丁目～4丁目・西伊興町・東伊興町1丁目～4丁目・舎人公園
第6区 13名	菊池義明⑪ 塩見浩幸④ 長谷部健一② 吉田眞一郎①	石川正一⑩ 安部功② 山内康裕①	平垣けい子⑩ 風口末子② 神山利修①	清水勝太郎⑨ 沼田勇② 小島直樹①	埼玉県草加市・越谷市・川口市・八潮市・三郷市・春日部市・さいたま市岩槻区・吉川市・北葛飾郡松伏町・千葉県松戸市

氏名の掲載につきましては、総代の皆さまの同意・了承を得て掲載しております。
氏名の後の数字は総代の就任回数です。

(2024年3月31日現在)

総代の属性等別構成比



※業種別の構成比は法人役員および個人事業主に限る。

会員組織のご紹介

ニコニコクラブ（年金友の会）

当金庫で年金を受給いただきますと、自動的に入会するお客さまのサークルで、さまざまな特典とサービスをご用意しております。

年金のことはもちろん、資産形成に関する知識を備えた担当がおりますので、年金や保険、投資信託に関するご相談は、お気軽に店頭窓口までお問い合わせください。

会員特典の 例

- お誕生日のプレゼント贈呈
- 親睦旅行や寄席等のイベント開催
- モバイルみまもりセキュリティ「まもるっく」初期登録費用無料※

※「まもるっく」は、ALSOK（総合警備保障（株））提供サービスです。

ニコニコクラブ会員限定で 特別金利定期預金をご利用いただけます！

当金庫で年金受給されている個人のお客さまと新たに当金庫で年金受給の個人のお客さま限定で「あだちせいわニコニコクラブ定期預金（1年もの）」をご利用いただけます。

当金庫で年金をお受取りいただいている限り、店頭表示金利に特別金利を上乗せして元金が自動的にご継続となるお得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



上記以外にも、ニコニコクラブ会員限定の傷害保険や融資商品などもございます。
ニコニコクラブ会員特典の詳細についてはホームページをご参照ください。



21世紀セミナー足立懇話会

経営者の皆さまを対象に、株式会社時事通信社との共同運営により年4回の講演会および懇談会を開催しております。毎回直近の話題に沿った、著名な講演者をお招きしており大変ご好評をいただいております。

あだちせいわ経営塾（ネクスト倶楽部）

若手経営者・後継者・幹部の皆さまを中心に、総合的なマネジメントセミナーを実施しております。経営学を体系的に学んでいただくとともに、セミナー以外のイベントや異業種交流を通して会員同士の連携や事業拡大のお手伝いをしております。

商品・サービスのご案内

いつも当金庫を
支えていただいている
出資会員の皆さま限定

あだちせいわメンバーズ定期預金

当金庫で出資会員となって当金庫および地域を支えてくださっているお客さま限定で、特別金利の定期預金商品(1年もの)をご用意しております。

10万円から300万円までお預入れでき、出資脱退しない限り、店頭表示金利に0.02%を上乗せして元金が自動的にご継続となる、お得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



信用金庫の出資会員には、個人および法人のお客さまがご加入いただけます。
出資会員について、詳しくはこちらから
ホームページをご参照ください。



あだちせいわ
メンバーズ
定期預金
(出資会員向け定期預金)

いつも当金庫を支えていただいている出資会員の皆さまに
特別金利の定期預金をご用意しました。
【店頭表示金利に0.02%上乗せいたします】

ご利用いただける方
当金庫の **出資会員** または、**新たに当金庫** とつながった個人、個人事業主および法人

各種保険お取扱中です！

当金庫は、お客さまのライフプランに合わせてご利用いただける各種保険をお取り扱いしております。ご興味のある方は地域応援相談プラザまたはお取引店までお問い合わせください。

お取扱保険の一例

医療保険・がん保険・介護保険・終身保険・定期保険・収入保障保険・
学資保険・傷害保険・ペット保険・海外旅行保険

詳しくはホームページを
ご参照ください



トピックス

■ 定期積金の新商品【MIRAI 100】を販売いたしました

関東大震災より100年が経過し、当金庫が3年後に創立100周年を迎えるにあたり、"防災意識の向上"および"3年後に100万円を貯めること"を目的とした定期積金商品【MIRAI100】を、2023年9月～2024年3月の期間限定で販売いたしました。

ご契約いただいたお客さまには、オフィスや家庭に備えて便利な防災8点セットをプレゼントし、万が一の災害に備えるお手伝いをさせていただきました。

これからも当金庫はさまざまな形で地域防災力向上に努めてまいります。

※本商品は現在販売していません。



ご相続により
預金等をお受取りに
なられた方に

相続定期預金

ご相続により資産を受け継がれた個人の方が対象となり、1年のみ店頭表示金利に0.04%を上乗せた金利でお預入れいただける定期預金商品です。

あだちせいわが、ご家族の残した大切な財産をお守りいたしますので、お気軽にご相談ください。



詳しくはホームページ
をご参照ください



しばらく使う予定の
ない退職金をお得に
預けてみませんか？

プラチナ定期預金

新たな人生を始めるお客さまのお手伝いとして、3か月間、金利を上乗せる定期預金商品です。

300万円からお受取退職金の金額以内でお預入れいただくことができます。



詳しくはホームページ
をご参照ください



新NISAがスタートしました！
NISA口座の開設はお済みですか？

当金庫では、収益分配金や譲渡益が非課税となるNISA制度対象の投資信託商品についてもお取扱いております。お客さまの貯蓄状況やライフイベントなどのニーズに合わせて、あだちせいわの職員がお客さまの資産形成をサポートいたします！

詳しくはホームページ
をご参照ください



しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、ゼロネットサービス加盟金庫のATMでの、平日・土曜日の下記時間帯のご利用手数料が無料です。

平日 8:45~18:00 の入金
土曜日 9:00~14:00 の出金

この表示(ステッカー等)のあるATMをご利用ください。



しんきん通帳アプリ

- スマホで簡単に「紙通帳」から「通帳アプリ」に切替できます。
 - 最大10年間分の入出金明細が見られます。
- ※「紙通帳」へ記帳済みの入出金明細はご覧いただけません。
- 総合口座担保定期預金のお預入れ・ご解約ができます。
 - 期間や金額で明細を検索できます。
 - 明細詳細にメモ情報を入力できます。

詳しくはホームページを
ご参照ください



でんさいサービス（電子記録債権）

「でんさいサービス」は、手形に代わる決済手段として「でんさいネット」が提供する電子記録債権を利用するためのサービスで、ご利用によりさまざまなメリットがあります。

ご利用料金や申込手順等、詳しく
はホームページをご参照ください



支払企業（債務者）のメリット

- 手形発行、振込準備等、支払いに関する事務負担の軽減
- 印紙税・手形郵送料の削減
- 手形、振込、一括決済など複数の支払手段を一本化することによる資金管理の効率化

納入企業（債権者）のメリット

- 必要な分だけの分割（譲渡、割引）が可能
- 支払期日に自動的に入金され、取立手続きが不要
- ペーパーレス化による管理コストの削減
- これまで資金繰りのために利用できなかった債権も譲渡や割引などが可能

耐震改修等による
地域災害対策の強化を
応援します！

防災対策融資まもるくん

万が一の災害に備えて、老朽建物・塀・空家等の耐震・建替・取壊工事や備蓄品購入等の支援を目的とした融資商品です。

事業用・個人宅用、それぞれの防災工事等に対してご利用いただけます。

関東大震災から100年が経過し、震災も全国各地で発生していることから、東京信用保証協会と連携した新商品【防災対策融資 まもるくんⅢ】の取扱いも開始いたしました。



詳しくはホームページを
ご参照ください



各種個人ローンはホームページから手軽に仮審査申込できます！

自分磨きや急な出費に

カードローン

フリーローン

用途に合わせて賢く借入れ

マイカーローン

教育ローン

住宅ローン



詳しくはホームページをご参照ください





主な手数料等のご案内

最新版の手数料等一覧は右記の二次元コードよりご参照ください



地域応援相談プラザのご案内

足立区に3か所、水曜を除いた平日夜19時までと土曜日・日曜日も営業の駅近で便利な総合相談窓口です。また、補助金・助成金や資産形成（投資信託）、年金の相談会を不定期で開催しております。WEBで簡単に来店予約ができますので、お気軽にご利用ください。

各種ご相談・手続き承ります！

- 通帳・カード・印鑑の紛失手続き
- ご結婚等による名義変更
- お引越による住所変更
- ご相続
- 各種保険
- 国債・投資信託・NISA

中小企業診断士による各種事業相談スタート！

- 個人向けローン（マイカーローン・住宅ローン・フリーローン・カードローン等）
- M&A
- 教育関連
- 災害対策関連
- 事業性融資
- 創業
- 事業承継



営業時間

月・火・木・金 11～19時

土・日 10～16時

※毎週水曜日・祝日・GW・年末年始を除く毎日営業。ただしGW・年末年始はそれと連続する土曜日・日曜日にも休業とさせていただきます。

六町

六町駅
A3出口徒歩2分

北千住

北千住駅
西口徒歩2分

西新井

西新井駅
西口徒歩1分

来店予約は
こちらから



この1年のあゆみ

■ 2023年

- 入庫式 17名 入庫
- 地域応援マルシェ
竹の塚支店・南花畑支店にて開催
- 舎人公園 千本桜まつり開催
足立区観光交流協会等主催
事業者出店協力
- インボイス制度対応セミナー開催
- 資産形成(投資信託)セミナー開催
旭町支店・亀有駅前支店
- 資産形成(つみたてNISA)セミナー開催
六町・北千住・西新井地域応援相談プラザ
- 御宿場印プロジェクト
甲州街道御宿場印めぐりスタート
- "おせっかいボックス"を全店設置し寄付受付開始
フードドライブ、サニタリーポスト、
こどものみらい古本募金
- 地域応援マルシェ開催
入谷支店・江北支店
- 地域包括支援センター出張相談会開催
佐野支店・西新井駅前支店・南花畑支店
- 万が一に備える認知症と介護費用セミナー開催
六町・北千住・西新井地域応援相談プラザ
- 千住警察署より感謝状受領(詐欺未然防止)
本店
- 中学生向けキャリア講演会
にて講演
北越谷支店
- さらぬマルシェDE防災開催
皿沼支店
- 地域応援マルシェ・フードドライブ開催
本木支店
- 足立成和信用金庫・会津信用金庫・鹿沼相互
信用金庫との連携協定締結
- 足立成和信用金庫・西武信用金庫・城南信用
金庫合同 同業種交流会開催
- 綾瀬警察署より感謝状受領(詐欺未然防止)
青井支店
- 第4回 あだち夢のお菓子コンテスト
入賞作品発表 308作品中 23作品入賞
- スマホ決済サービス「BankPay」
「こたら送金」取扱開始
- 佐野夕涼み会開催
佐野支店
- 第12回 シグマバンクグループ
ビジネス交流会開催
- 潤徳キッチンカー
フェス開催
潤徳女子高等学校主催 事業者紹介協力
- TAKENOTSUKA NIGHT PICNIC
(竹の塚第五公園) 開催
足立区まちづくり課主催
キッチンカー事業者紹介協力
- 金融機関との上手な付き合い方セミナー×市内金融機関
との交流会
こしがや企業応援プラットフォーム主催
北越谷支店
- 足立消防署より感謝状受領(応急手当知識技術習得・普及)



10月

- 心と体の健康フェスタ開催
城北ヤクルト販売(株)主催
キッチンカー事業者紹介協力
- ハロウィンキャンペーン開催
入谷支店・古千谷支店
- 地域包括支援センター出張相談会
入谷支店・古千谷支店
- あだち区民まつりA-Festa2023開催
スタンプラリーブースとして出店協力
- あだちせいわNISAキャンペーン実施
- 経営革新計画セミナー開催
越谷商工会議所主催 北越谷支店
- 御宿場印プロジェクト
奥州街道御宿場印めぐりスタート

11月

- 新NISAはじめてセミナー開催
六町・北千住・西新井地域応援相談プラザ
- あだちNPOフェスティバル2023開催
中央支店駐車場にてブース出店協力・協賛
- 綾瀬警察署より
感謝状受領(詐欺未然防止)
青井支店



12月

- まなご出張マルシェ開催
弘道支店
- お客さま感謝デー・地域応援マルシェ開催
江北支店
- 足立フレンドリーハーフマラソン開催
足立区陸上競技協会・足立フレンドリー
ハーフマラソン実行委員会主催
キッチンカー事業者紹介協力・協賛
- しんきんフルーツの日実施

■ 2024年

1月

- 令和6年能登半島地震 災害義援金受付開始
- 令和6年能登半島地震 緊急災害復旧支援融資取扱開始
- 4支援機関&当金庫によるサポートプラン会議実施
東京都よろず支援拠点、東京都中小企業活性化協議会
東京都事業継・引継ぎ支援センター
東京信用保証協会

2月

- ウィンターキャンペーン実施
佐野支店・六木支店
- 人材確保相談会開催
足立区・当金庫 共催
- 御宿場印マルシェ2024開催
- 電子的決済サービス移行キャンペーン実施

3月

- 東栄信用金庫との合併合意発表
- 第2回 あだち御朱印ラリー参加・開催
六町・北千住・西新井地域応援相談プラザ
- あだちせいわ おせっかい相談会開催
南花畑支店・西新井駅前支店・中央支店・弘道支店
- 舎人公園 千本桜まつり開催
足立区観光交流協会等主催
事業者出店協力
- シグマバンクグループ情報誌
「シグマネットワーク第33号」
発行



沿革

1926年	11月	千住町役場内で有限責任千住信用組合として業務開始
1951年	10月	信用金庫法に基づき信用金庫に改組
2001年	4月	シグマバンクグループ発足
2002年	12月	足立信用金庫と成和信用金庫が合併し足立成和信用金庫としてスタート
2004年	2月	あだちせいわ異業種交流会設立総会
2006年	5月	遺言信託業務の取扱開始
	9月	あだちせいわ経営塾発会式開催
	10月	21世紀セミナー足立懇話会発会式開催
2009年	8月	シグマバンクグループ4金庫主催による異業種交流会開催（東武ホテルレバント東京）
	12月	「新現役チャレンジ交流会」開催
2012年	8月	六町ローンプラザオープン
2013年	2月	東京電機大学と産学連携協定を締結
	4月	東京未来大学と産学連携協定を締結
	10月	東京理科大学と産学連携協定を締結
2015年	3月	北千住ローンプラザオープン
	10月	西新井ローンプラザオープン
2016年	7月	本店新築オープン
	11月	金庫創立90周年
2018年	1月	創業支援館「あかつき」の入居開始
	3月	足立区と「包括連携協定」を締結
2019年	1月	文教大学と産学連携協定を締結
	5月	本木支店新築移転オープン
2021年	3月	預金量5,500億円達成
		融資量2,900億円達成
	4月	御宿場印プロジェクト「日光街道・日光西街道 御宿場印めぐり」スタート
	5月	本木関原支店新築移転オープン
	9月	融資量3,000億円達成
2022年	5月	御宿場印プロジェクト「会津西街道 御宿場印めぐり」スタート
	10月	御宿場印プロジェクト「東海道 御宿場印めぐり」スタート
		預金量5,800億円達成

シンキンジャーのご紹介

シンキンジャーは、「世のため人のため」影ながら皆さまを応援する街のヒーロー。
住みやすく働きやすい「足立区」を中心に今日も活躍中です。



シンキンレッド

性格 : 熱血
ポリシー : きれいごとを信じる
長所 : 誰とでも仲良くなれる
短所 : 細かい作業が苦手



シンキンピンク

性格 : サバサバ
ポリシー : ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために
長所 : 困っている人を放っておけない
短所 : お人よしすぎる

シンキングリーン

性格 : 温厚
ポリシー : 情けは人のためならず
長所 : 周りを気遣って行動できる
短所 : 自分のことをあと回しにしてしまう



シンキンブルー

性格 : 冷静
ポリシー : 敵を知り己をれば百戦危うからず
長所 : 細かいところも抜けなくこだわる
短所 : 一度に多くの人とかかわるのが苦手



店舗ネットワーク



地域応援

内部管理態勢

総代会

商品・サービス

その他

店舗一覧

営業時間等の最新情報については当金庫ホームページをご確認ください。



●印はご利用可。一印はお取り扱いしておりません。(2024年6月30日現在)

店番	店舗名	所在地	電話番号	ATM お預け入れ・お引き出し 残高照会・通帳記帳・振込 (注1)			昼休業 (注3)	貸金庫 ご利用…平日 9:00～15:00
				平日 8:45～19:00	土曜日 9:00～17:00	日曜・祝日 9:00～17:00		
1	本店	足立区千住1-4-16	03(3882)0141	●	●	●		●(9:00～17:00)
3	本木支店	足立区興野1-15-13	03(3880)2111	●	●	●		●(9:00～17:00)
4	亀有駅前支店	足立区中川4-26-1	03(3605)2186	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
5	旭町支店 (注2)	足立区千住旭町35-19	03(3888)6641	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
6	竹の塚支店	足立区竹の塚5-15-8	03(3884)5401	●	●	●		—
7	江北支店	足立区椿2-20-2	03(3896)3131	●	●	●		—
8	佐野支店	足立区佐野2-21-10	03(3620)2121	●	●	●		—
9	南花畑支店	足立区南花畑1-1-30	03(3859)1041	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
10	皿沼支店	足立区鹿浜8-31-8	03(3857)1511	●	●	●		●(9:00～17:00)
11	六木支店	足立区六木3-19-1	03(3628)6341	●	●	—	●	—
13	青井支店	足立区青井4-1-16	03(3852)6111	●	●	●	●	●
14	古千谷支店	足立区古千谷本町2-1-27	03(3899)7811	●	●	—	●	—
15	西新井駅前支店	足立区栗原1-1-7	03(3858)7311	●(8:45～21:00)	●	●	●	●
16	入谷支店	足立区舎人5-11-15	03(3855)1911	●	●	—		●(9:00～17:00)
17	柳町支店	足立区千住柳町3-5	03(3879)7711	●	●	—	●	●
20	綾瀬支店	足立区綾瀬3-9-20	03(5697)5711	●(8:45～21:00)	●	●	●	●(9:00～17:00)
21	中央支店	足立区梅田8-2-16	03(3886)1191	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
22	北越谷支店	埼玉県越谷市大沢3-10-13	048(974)7411	●	●	—	●	—
23	本木関原支店	足立区関原2-35-23	03(3889)9503	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
25	草加支店	埼玉県草加市中央2-4-3	048(922)0236	●	●	—	●	—
26	花畑支店	足立区保木間3-34-11	03(3859)3881	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
27	弘道支店	足立区弘道1-4-2	03(3852)6311	●	●	—		●
30	八潮中央支店	埼玉県八潮市中央1-3-37	048(997)1222	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
90	本部	足立区千住1-4-16	03(3882)3221	—	—	—		—

(注1) ATMのご利用時間内の振込みは、原則即時に振込発信となりますが、振込先他金融機関が対応していない場合、または受取人口座の条件・商品性によっては即時入金されない場合があります。
(注2) ATMコーナーおよび貸金庫は旭町支店向かいの創業支援施設「あかつき」1階にて営業しております。
(注3) 昼休業は11:30～12:30です。

プラザ	所在地	電話番号	月・火・木・金	土・日曜日 (注)
六町地域応援相談プラザ	足立区南花畑1-1-30 (南花畑支店併設)	☎ 0120-350-490	11:00～19:00	10:00～16:00
北千住地域応援相談プラザ	足立区千住2-57 熊倉ビル2階	☎ 0120-221-004	11:00～19:00	10:00～16:00
西新井地域応援相談プラザ	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	☎ 0120-321-121	11:00～19:00	10:00～16:00

(注) 毎週水曜日・祝日・GW・年末年始を除く毎日営業。ただしGW・年末年始はそれと連続する土曜日・日曜日も休業とさせていただきます。

店舗外ATMコーナー		所在地	お預け入れ・お引き出し・残高照会・通帳記帳・振込 (注)		
			平日	土曜日	日曜・祝日
1	梅田千代田商店街	足立区梅田2-19-3	●(8:45～19:00)	●(9:00～17:00)	—
2	旭町	足立区千住旭町11-7	●(8:45～21:00)	●(9:00～17:00)	●(9:00～17:00)
3	北千住	足立区千住2-57 熊倉ビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
4	西新井	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
5	柳原	足立区柳原2-26-12	●(8:45～19:00)	●(9:00～17:00)	—

(注) ATMのご利用時間内の振込みは、原則即時に振込発信となりますが、振込先他金融機関が対応していない場合、または受取人口座の条件・商品性によっては即時入金されない場合があります。

しんきんATM ゼロネットサービス

平日 8:45～18:00の入出金
土曜日 9:00～14:00の出金

※しんきんATMゼロネットサービスについては
p.27の「商品・サービスのご案内」をご参照
ください。

下記のお手続きについては、事前の来店予約にご協力をお願いいたします。

口座開設・
解約

紛失・
変更等

各種証明書
発行

年金・相続・保険商品・
投資信託・融資等のご相談

ご予約受付時間：月～金(祝日・GW・年末年始除く) 9:00～17:00
お取引店舗へお電話にてご予約ください。

当金庫のディスクロージャー誌（資料編）の閲覧に係るご案内

足立成和信用金庫（以下「当金庫」といいます。）の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等につきましては「資料編」として当金庫のホームページに掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客さまは、下記のウェブサイトからご覧ください。

なお、インターネットの操作がわからないお客さままたはインターネットに接続できるパソコンやスマートフォンをお持ちでないお客さまは、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

記

当金庫のウェブサイト ディスクロージャー誌（資料編）の掲載ページ

<https://www.adachiseiwa.co.jp/doc/disclosure/as2024dd.pdf>

なお、スマートフォン等からは、こちらでも
アクセスすることができます



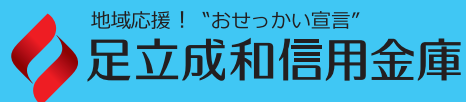
あだちせいわ LINE公式アカウントのご紹介

当金庫のLINE公式アカウントでは、当金庫に関するお知らせや、当金庫営業地域の情報等を発信しております。ぜひ、友だち登録してください♪

～配信情報一例～

- 当金庫窓口の混雑予想日のお知らせ（毎月配信）
- 足立区×足立成和信用金庫 ベジタベライフ推進事業
東京あだち食堂レシピ紹介（隔週配信）
- 地域応援マルシェ開催のお知らせ（都度配信）





地域応援！“おせっかい宣言”

足立成和信用金庫

本店・本部所在地

〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
TEL 03-3882-3221 (代表)

ホームページ

<https://www.adachiseiwa.co.jp/>



LINE公式アカウント

@adachiseiwa



本誌に関するご質問・お問い合わせ先

総合企画部 企画グループ
TEL 03-3882-3233



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。